

$xy$  平面上に 2 点  $A(0, 2)$ ,  $B(2, 2)$  と円  $C: x^2 + y^2 = 1$  がある。点  $P$  が  $C$  上を動くとき  $AP^2 + BP^2$  の最大値と最小値を求め、また、それらを与える  $P$  の座標を求めよ。

(15 学習院大)

(解説)

$P$  は  $C$  上を動くから

$$x = \cos \theta, y = \sin \theta \quad (0 \leq \theta < 2\pi)$$

とおける。このとき

$$\begin{aligned} AP^2 + BP^2 &= \cos^2 \theta + (\sin \theta - 2)^2 + (\cos \theta - 2)^2 + (\sin \theta - 2)^2 \\ &= -8\sin \theta - 4\cos \theta + 14 \\ &= -4(2\sin \theta + \cos \theta) + 14 \end{aligned}$$

$f(\theta) = 2\sin \theta + \cos \theta \quad (0 \leq \theta < 2\pi)$  とおくと

$$= \sqrt{5} \sin(\theta + \alpha)$$

ただし、 $\alpha$  は  $\sin \alpha = \frac{1}{\sqrt{5}}$ ,  $\cos \alpha = \frac{2}{\sqrt{5}}$ ,  $0 < \alpha < \frac{\pi}{2}$  を満たす角

$\sin(\theta + \alpha) = -1$  のとき  $AP^2 + BP^2$  は最大

$$\text{最大値 } 14 + 4\sqrt{5}$$

このとき、 $\theta = \frac{3\pi}{2} - \alpha$  より  $P\left(-\frac{1}{\sqrt{5}}, -\frac{2}{\sqrt{5}}\right)$

$\sin(\theta + \alpha) = 1$  のとき  $AP^2 + BP^2$  は最小

$$\text{最小値 } 14 - 4\sqrt{5}$$

このとき、 $\theta = \frac{\pi}{2} - \alpha$  より  $P\left(\frac{1}{\sqrt{5}}, \frac{2}{\sqrt{5}}\right)$

(別解) 中線定理を利用

線分  $AB$  の中点を  $M$  とすると、 $M(1, 2)$

$\triangle PAB$  において、中線定理より

$$PA^2 + PB^2 = 2(PM^2 + AM^2)$$

$AM$  は一定であるから、 $PM$  の最大、最小を考えればよい

直線  $OM$  と円  $C$  の交点を図のようく  $E, F$  とすると

$$E\left(\frac{1}{\sqrt{5}}, \frac{2}{\sqrt{5}}\right), F\left(-\frac{1}{\sqrt{5}}, -\frac{2}{\sqrt{5}}\right)$$

$P=F$  のとき  $AP^2 + BP^2$  は最大 最大値  $14 + 4\sqrt{5}$

$P=E$  のとき  $AP^2 + BP^2$  は最小 最小値  $14 - 4\sqrt{5}$

